

還暦式、不惑式開催事業

施策のポイント

成人式を終えた後の20年ごとに、町との関わりが少なくなりがちな40歳・60歳を対象に、一人ひとりが自発的、自主的に生涯にわたって学習に取り組む意欲を養い、地域や人間関係の繋がりを復活するためのきっかけ作りとして、不惑式・還暦式の集いを企画する。

自治体情報

神奈川県寒川町

人口 / 47,581人

標準財政規模 / 10,080,949千円

担当課 生涯学習課

電話番号 代表 0467-74-1111 内線 533

実施主体 寒川町教育委員会

関連ホームページ

事業期間 平成22年度

参考とした施策

関係施策分類

施策の概要

1 取組に至る背景・目的

「よく学び よく遊び よく生きる」をテーマに町民一人ひとりが自発的、自主的に生涯にわたって学習に取り組む意欲を養い、自他を尊重しながら、郷土と地域社会を愛し、その力を地域で発揮し、まわりの仲間との共生に連なっていくひらかれた生涯学習の環境を整える。

2 取り組みの具体的内容

働き盛りである40歳～60歳は仕事を通して人間の幅の深化を続けているが、地域活動や文化活動には疎遠になりがちである。自己実現を可能にし、心の世界が広げられる壮年の生き方を支援し、地域で活躍できるきっかけ作りとして、40歳を対象とした不惑式、60歳対象の還暦式を企画し、講演会等を実施する。

3 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

自分の年齢を意識することで、これからのライフプラン設計や、生涯学習に取り組むきっかけとし、また自分の住む町と関わりを持つことで人と人とのつながり、支えあい、また学んだことを活かすといった生涯学習の分野からの地域の活性化を期待したい。

事業予定としては、近年の講演会等の参加状況や会場のキャパシティから推測して30～50人×2回程度として計画する。

4 導入・実施にあたり工夫した点や苦勞した点とその対処法・解決策など

事業名と対象年齢だけが先行して決定した事項であり、生涯学習分野での他市町村での類似事例や事前協議、予算等が充分ではない状況で当事業にどれほど町民から反応があるか予測が難しい。ただし、生涯学習として現代的課題に取り組む場合においては新たな学習機会の拡充を重視したく、参加者数といった費用対効果のみで事業の成功か否かは推し量れないと考える。

昨今の社会情勢や地域性を含め、この世代にどのような課題があるのかを洗い出ししながら、印象に残る事業となるよう善処したい。

5 今後の展開と課題

還暦式については海老名市、長崎県佐世保市、千葉県市川市などでの主に高齢福祉の分野としての開催事例はあるが、不惑式については先進事例がなく、年代や地域にあったテーマ設定について検討中。

予算関連データ

総額 ①～⑤の計		財源内訳（財源区分：①～⑤）				
		①国費	②県費	③起債	④その他	⑤一般財源
60千円		0千円	0千円	0千円	0千円	60千円
①～④の名称、 所管など	名称					/
	所管					
	金額					
	補助率					